



BFH(Baby Friendly Hospital)
赤ちゃんにやさしい病院

岩手県立磐井病院
母乳育児推進委員会
委員長 天沼 史孝



インフルエンザについて

予防接種



◆ 妊娠中でも大丈夫？

→妊娠週数に関係なく接種できます

◆ 赤ちゃんへの影響は？

→ワクチンによる先天代謝異常や胎児の奇形児リスク、流産のリスクなどの影響はないと報告されています

◆ 赤ちゃんへのメリットは？

→ママの体にできた抗体は胎盤を通して胎児にも移行することがわかっています。ママから抗体をもらっておくと心強いですね

インフルエンザにかかったら…



- ◆ 母乳を介して赤ちゃんがインフルエンザに感染することはありません
- ◆ お母さんがインフルエンザにかかっても授乳をやめる必要はありません

内服のこと

- ◆ 抗インフルエンザ薬を使用することで、熱の出る期間を短縮できる可能性があります
- ◆ 抗インフルエンザ薬のほとんどが、母乳移行が非常に少ない、もしくはほとんどありません
- ◆ 母乳育児との両立は問題ないので授乳をやめる必要はありません



判断に迷いましたら、是非、医師・薬剤師に相談ください！

今後の予定

★BFH施設連絡会議のご案内
2020年11月15日(日)
13:00~17:00
WEB配信及びオンデマンド配信

院内の妊婦の皆様、当院での妊婦健診を受けている方もいない方も、ぜひおっぱいについてわからないこと、聞きたいことがあれば気軽にご相談ください。